

平成25年 労働者災害補償保険法

〔問 2〕 次の文中の の部分を選択肢の中の最も適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

労災保険法施行規則で定める年齢階層(以下「年齢階層」という。)ごとに休業補償給付又は休業給付(以下「休業補償給付等」という。)の額の算定の基礎として用いる給付基礎日額(以下「休業給付基礎日額」という。)の最低限度額として厚生労働大臣が定める額は、厚生労働省において作成する賃金構造基本統計の A について、年齢階層ごとに求めた、以下の(1)及び(2)の合算額を、賃金構造基本統計を作成するための調査の行われた月の属する年度における被災労働者の数で除して得た額とされる。

- (1) 当該年齢階層に属する男性の A (以下「男性労働者」という。)を、その受けている賃金構造基本統計の調査の結果による一月当たりのきまって支給する現金給与額(以下「賃金月額」という。)の高低に従い、 B の階層に区分し、その区分された階層のうち C 賃金月額に係る階層に属する男性労働者の受けている賃金月額のうち D ものを E で除して得た額に、被災労働者であって男性である者の数を乗じて得た額
- (2) 当該年齢階層に属する女性の A (以下「女性労働者」という。)を、「賃金月額」の高低に従い、 B の階層に区分し、その区分された階層のうち C 賃金月額に係る階層に属する女性労働者の受けている賃金月額のうち D ものを E で除して得た額に、被災労働者であって女性である者の数を乗じて得た額

選択肢

- | | | |
|---------|--------------|-----------|
| ① 10 | ② 15 | ③ 20 |
| ④ 21 | ⑤ 22 | ⑥ 25 |
| ⑦ 28 | ⑧ 30 | ⑨ 上から2番目の |
| ⑩ 加重平均の | ⑪ 下から2番目の | ⑫ 常用労働者 |
| ⑬ 全労働者 | ⑭ 中央値の | ⑮ 非典型労働者 |
| ⑯ 平均的 | ⑰ 平均の | ⑱ 最も高い |
| ⑲ 最も低い | ⑳ 労働基準法上の労働者 | |

第45回(平成25年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

1 合格基準及び配点

(1) 合格基準

本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- ① 選択式試験は、総得点21点以上かつ各科目3点以上(ただし、社会保険に関する一般常識は1点以上、労働者災害補償保険法及び雇用保険法、健康保険法は2点以上)である者
- ② 択一式試験は、総得点46点以上かつ各科目4点以上である者

※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。

(2) 配点

- ① 選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
- ② 択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

2 試験問題の正答

試験科目	選択式					択一式									
	A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働者災害補償保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)	⑫	③	⑲	⑱	⑧	B	C	B	C	D	E	B	D	A	D